



ROTARY CONNECTS  
THE WORLD  
ロータリーは  
世界をつなぐ

2019～2020年度  
会長 岸野 玲  
副会長 谷 良樹  
幹事 三島 靖男

例会場・事務局 北九州市八幡東区西本町1-1-1千草ホテル  
TEL093-681-0694 FAX093-681-0984  
例会日:毎週金曜日 12:30～13:30

《会報委員会》  
福田 学 貞方 友明 坂本 敏弘 藤本  
生男 太田 信博 溝上 智彦 金久保 和  
RID2700地区灘谷和徳ガバナーメッセージ  
「不易 流行」  
八幡西RC岸野玲会長メッセージ  
「活動しよう! 八幡西ロータリークラブ」

次回例会のお知らせ 8月9日(金) “クラブフォーラム” (会員増強委員会担当)

本日の例会 2019年8月2日(金)

1. 君が代斉唱
2. ロータリーソング “奉仕の理想”
3. 来客紹介
4. 出席状況の報告
5. 会長の時間
6. 各委員会報告
7. ニコニコボックスの報告
8. 幹事報告
9. 卓話 「世界遺産 宗像大社」  
宗像大社権宮司 葦津 幹之(もとゆき)様

現在登録費、参加費合わせて1万3千円頂いているところを全員登録にして1万円をお願いします。理由は、年々参加者が非常に減っています。地区大会はRIのルールの中で年に1回地区毎に開催しなければいけません。先月、地区の会長、幹事が全クラブから参加して、承認を頂きました。1万円を全員登録をよろしくお願い致します。マイロータリーの積極参加と登録もお願い致します。一番下に天照大御神と書いてあります。古事記を読んで非常に面白く、気付いたことがあります。天照大御神が、この日本に最初に派遣をしたのがオシホミミのミコトで、途中でニニギノミコトに変えたとの事です。オシホミミのミコトのフルネーム(正勝吾勝勝速日子忍穂耳命)には勝と言う字が3つ入っています。これは何事にも勝にこだわる強い国になりなさいということです。次にニニギノミコトに変えたのはフルネーム(天邇岐志国邇岐志天津日高日子番能邇邇芸命)で調べるとにぎにぎしく栄えると言う事です。勝ちにこだわる強い国も大事ですが、にぎにぎしく栄える国になるようにしなさいと言う事です。今年、G20やラグビーワールドカップも行われます。来年はオリンピックとまさに、にぎにぎしく栄えていると言う事にあやかって、第3グループを皆さんと一緒ににぎにぎしく栄えるようなグループにしたいと思います。1年間宜しくお願い致します。

前例会の記録 7月26日(金)

出席報告 例会食事カロリー 1,200Kcal  
 会員数 51名  
 ・当日の出席者 37名  
 ・ゲスト数席者 1名  
 ・ビジター数 名  
 ・会員出席率 77.07%  
 ・7月12日の修正出席率(仮) 89.58%  
 ゲスト 第3Gガバナー補佐 神田 徹君(飯塚RC)

会長の時間 会長 岸野 玲

本日の会長の時間は、第3Gガバナー補佐神田徹君のご就任のご挨拶に代えさせていただきます。

2700地区第3グループガバナー補佐 神田徹君



皆さんこんにちは、今期、第3Gガバナー補佐を務めさせていただきます飯塚RC神田です。職業分類は菓子製造です。皆さんに出来るだけ早く2700地区の現状と今期の年次目標を伝えたいと思います。本日は時間がないので、今度の協議会の時に、詳しく説明させていただきます。資料を配布していません。その内容を一読して頂ければ今期の年次目標が解ると思います。特に一番大事な事を伝えさせていただきます。地区大会分担金増額をお願いします。

幹事報告 幹事 三島 靖男

- 1) 例会臨時変更のお知らせ  
★戸畑RC  
8月15日(木)は休会

<前年度(2018～2019年度)臨時理事会> 議事録

開催日 2019年7月19日 13:30～ 千草ホテル  
 <議題>  
 1) 2018～2019年度 会計決算について  
 <承認>

【ニコニコボックス】

- ・今期ガバナー補佐を務めます神田です。宜しくお願いします。 神田徹君
- ・神田ガバナー補佐を歓迎して。波多野正信君の卓話楽しみです。伊豆、岸野、金久保、是此田、藤村、浜崎、藤本、神尾稲富、赤田、小嶋、吉田浩二、谷、大林、有松、高嶋、岩崎正木、安東、江崎、江戸、廣田、三島、吉田総次郎の諸君

## <卓話の時間>

### 「御大典 即位礼正殿の儀大嘗祭について」

波多野正信君

プログラム委員会 委員長 小島一碩君

親愛なる波多野さんの卓話です。ご承知の様に天皇陛下下の親愛なる部下である波多野さんがどんな神々しい話をされるか期待致しています。来週は宗像大社権宮司から世界遺産宗像大社についてお話を聞くこととなります。2週にわたって神々の話を聞くこととなります、宜しくお願い致します。



波多野正信君

12月22日「即位礼正殿の儀」、11月14・15日「大嘗祭」この2つが最も大切なことです。譲位と退位について、神主は絶対退位と言う言葉は使いません。報道した時に今の皇后陛下がその言葉を見て驚愕したと言っておりました。譲位というのが本当で退位と言うのが憲法上の言葉と考えて良いと思います。普段使うときは譲位と言って構わないと思います。先程、言った憲法上の問題で譲位と言うのが使えないと言うのは譲位と言うのは天皇陛下下の意思がそこに出る訳です。天皇陛下下の意思は国事に関しては使ってはならないと憲法上の規定です。譲位の時はどう言う事が行われるかといいますと天皇陛下から次なる方へ、こう言う事情で貴方に譲りますと言っている事です。即位礼正殿の儀と言うのは基本的に対象が総理大臣、国民、参列者であったと言う事でそこに神様は出てきません。今度、大嘗祭と言うのは天照大御神と大変縁の深い所になってまいります。大嘗祭＝新嘗祭と書いてますが新嘗祭と言うのは毎年行われております。大嘗祭は天皇陛下が即位の礼の後初めて行う新嘗祭の事を言います。毎年新嘗祭は11月に行われます。天皇陛下の直轄田で、5月にお田植し、刈取った物をお供えして天皇陛下が頂くと言うのが新嘗祭でございます。大嘗祭は田んぼが変わるのです。この間発表のあった悠紀田、主基田と言うのがあります。この新嘗祭の日の事を勤労感謝の日と決めて祝日にしております。即位後初めて新嘗祭を一生に一度行われる祭り大規模に執り行ないこれを律令では踐祚大嘗祭呼び通常の新嘗祭と区別したと言う事です。大嘗祭は国民の田んぼからと言う事です。一番大切なことで何故これをするかと言いますと大嘗祭、悠紀の国、主基の国です。亀の甲羅亀甲占いです。亀の甲羅は頭側をイメージしますが腹側の甲羅だそうです。これを薄く削ってひび割れでどこの国かを定めるそうです、悠紀は東日本、主基は西日本から選ばれるのを原則としています。昔は違う所もあった様です。明治天皇の時は悠紀の国が山梨県主基の国が千葉県、昭和天皇の時は悠紀の国が福岡県主基の国が滋賀県で今でも行けば悠紀田、主基田跡の石碑が建っています。大嘗宮は仮設ですが5日間で建ててすぐ撤去するほったて作りで簡単ですが屋根は青草天井ですが、今年青草葺が問題になって出来ないのではないかとされています。正面奥が廻立殿で両脇に主基殿、悠紀殿と書いてあります。そこに悠紀国、主基国から来たお米をお供えしてと言う事になります。

先程のお米と言うのは国民我々が作った物を天皇陛下にお供えます。それは選ばれた所だけしか出来ない訳ですが一つだけ誰でも、参加できるとは言えませんが思いがあれば出来るかも、県庁で受け付けると聞いています。各地の名物をお供えするのですが乾物が多く、生ものや大根であつたり色々なところからお供えして我々国民が皇室に大嘗祭に収めることによって参加が出来ると言う事です。大嘗祭当日夜のお祭りでございます。これも秘儀と言ってマスコミにも出ていました。廻立殿がありそこから出てこられて精進潔斎、着想をし夜中にすげ傘さしかけられ油の灯火で足元を照らされ素足で歩きまず。悠紀殿に入りお祭りをすると言う事です。同じことを主基殿でもします。本来こういうものは出て無かったのですが国学院大の鎌田純一さんと言う学者さんが本を出して宮内庁に文句を付けられたと鎌田先生に聞いた記憶があります。悠紀殿、主基殿全く同じものですが布団が敷いてあるので神様が本来寝るのではないかと神様の座しんざと言われていました。この中に天皇陛下も直接入る訳では無いですがあくまで神様のお部屋でございます。今、言った中で悠紀殿、主基殿全く同じですが神様にお供物それが悠紀田、主基田から出来たお米をお供えする。その他も沢山お供えし告げ文を天皇陛下が申し上げて神様と一緒に食事をするそれが大嘗祭で最も大切な事です。なおいと言うのは神様にお供えした物を自分も頂くことによって初めて一体となれると言う事、そのお米が皇室直轄田でない各国を代表して来た物を陛下が頂くと言う事で国民と陛下が一体となる為の大嘗祭と言う風に考えて頂ければ良いと思います。大嘗祭と言うのはお米だけでなく悠紀殿、主基殿の中にお供えされる物でございます、色々な物があります。1回につき1時間20分かかると言われています。2回するとそれだけで2時間400分です。夜を徹してと言う事になります。ここで初めて出てきます御代替わりが、最も大切な事は、「国民と共に」の言葉です。滅多な事では使わないのですが、「国民と共に」と言う言葉は、天皇陛下だけが使えるお言葉で総理大臣でも、もちろん使えません。国民で無いのは実は天皇陛下だけと言う事になるのです。憲法も実は色々憲法上の問題で皇室の中でも難しい問題いっぱいあるのですが少なくとも日本憲法の第一章の中に天皇陛下に関わる事が書かれていると言う事は少なくともそういう存在であると国民を超越した地位を御継承されるのが大嘗祭と言う事でございます。大嘗祭は天皇陛下の皇位御継承と天皇陛下をいただく国民我々の大嘗祭です。皇室だけの行事ではないと言う事で大嘗祭は天皇陛下だけでは出来ない、大嘗祭の骨格をなすのは実は国民の奉仕もちろんお米を作るのも奉仕なのでしょうが、我々が誠をもってお祝いをする事がやはり国民の奉仕、そして初めて天皇陛下と言う存在が令和の新しい御代になってはじめて日本と国が形造られると思っております。令和の御代替わり程、今は盛り上がりすぎておりませんが是非、即位礼もそうですし大嘗祭もどう言う形であれ国民こそってお祝いできる事が一番幸せかなと思います。